

キンダーブック1 9月号



表紙の
絵から

秋の夜、うさぎさんたちが大きな満月のようなホットケーキを用意しました。とろーりとかけたはちみつは、うさぎの形をしています。月の模様がうさぎに見立てられることや、月見だんごなどにもふれて、お月見に親しみがもてるように話してみてください。

じしんが おきたら…



地震が起きたらどうすればよいか確認しましょう。



避難訓練の放送が聞こえたときのみんなのようすに注目します。「おもちゃで遊んでいるときに、地震がきたらどうする？」などと尋ねましょう。

遊んでいたおもちゃをそのままにしておくことに気づかせます。「つかっていた物は片づけずに、すぐに先生のところへ行くよ」などと話しましょう。おしゃべりしているにやんたくんとぼんくんに着目し、なぜおしゃべりしてはダメなのか、意見を発表してもらってもよいですね。



にやんたくんたちの真剣な表情に注目しましょう。ふだんからしっかり訓練をしていると、実際に避難するときに、あわてずに行動できることを伝えましょう。



とんぼの へんしん



秋になるとよく目にするとんぼを観察しましょう。

2匹いっしょに飛んでいるとんぼを見て、「どこに行くのかな?」と問いかけてみましょう。とんぼの幼虫のやこは、ふだん目にする とんぼと姿が違うこと、水中で育つことに気づくと、おどろきがありそうです。

おつきみ ポン



夜空の月を見て、お月見に関心をもつきっかけにします。

お月見の日に雲に隠れているお月様。「どうしたら顔を出してくれるかな?」「みんなだったらどうする?」などと、声をかけてからページをめくりましょう。実際に夜空の月を見上げるきっかけになるとよいですね。

「キンダーブック1」を 保育にご活用ください!

絵本をつかった指導計画の文例

コーナー	子どもが経験すること	保育者の配慮	5領域
<p>「じしんが おきたら…」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練のたいせつさを 知る。 地震が起きたらどうする か考える。 	<ul style="list-style-type: none"> いっどこで起こるか わからない地震が実際に起きたときに あわてないように、しっかりと避難訓練に取り組むことを伝える。 地震が起きた状況に合わせた避難方法を伝え、頭を守る ことのたいせつさを話す。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康 環境 人間関係
<p>「おすし だいすき」</p>	<ul style="list-style-type: none"> お寿司の材料を知る。 お寿司をとおして、食材 の変化に興味をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 丸ごとの魚を切り身にして、お寿司のねたが作られている ことを伝える。 「お寿司を食べたことはある?」「どんなお寿司が好きかな?」 などと尋ね、食べた体験や、ほかにどんなお寿司があるかな どを話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康 言葉 表現